

令和5年度 事業計画

公益財団法人 横浜市シルバー人材センター

基本方針

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻など、不安定な世界情勢や急激な物価上昇は、日本国内の経済・社会にも大きな影響を与えています。

また、新型コロナウイルス感染症については、令和5年5月から、感染症法上の位置づけを2類感染症から5類感染症へ変更する方針が決定される等、明るい兆しは見られるものの、高齢者就労を進める組織として、引き続き、状況を注視していく必要があります。

加えて、令和5年10月からは、消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入され、請負・委任契約に基づきセンターが支払う報酬に含まれる消費税相当額が段階的に控除対象から外ずれ、令和12年度（本格実施予定）には、約2億円増の納税負担が生じることになります。

令和4年度は、公共事業の受託に積極的に努めた結果、契約金額は目標額を大幅に超える見込みではあるものの、シルバー人材センターを取り巻く環境は一層厳しさを増しており、引き続き、当センターが公益的使命を果たし安定した事業運営を着実にを行うためには、事業の充実及び収益の拡大による財務基盤の強化が必須となります。

【重点事業と主な取組】

現基本計画（2021～2023）期間の最終年度となる令和5年度事業計画では、目標の達成に向け、引き続き「**事業運営の充実・強化**」、「**経営基盤の強化**」、「**人事・組織体制の強化**」を3つの大きな柱として、有効な取組については継続し充実を図るとともに、時宜に適った新たな施策を組み入れていきます。

■「事業運営の充実・強化」

引き続き「新規開拓専門職員」を本部に設置しながら、利益率の高い公共事業や民間事業等の掘り起こしを積極的に進めます。

社会全体のデジタル化を踏まえ、国・市からの補助金を活用しながら、ITスキルを保有するハイスキル人材の活用を図ります。

新規会員獲得にあたっては、従前の取組に加え、具体的な仕事内容を記した会員募集記事を求人誌に掲載するなど、より効果的な対策を図ります。

一方、退会抑制策として、SMS（ショートメッセージサービス）や会員専用ページ（通称「Smile to Smile」）を活用した仕事情報の提供など、デジタルツールを活用し、会員が当該情報を得られる機会を増やします。

さらに、Web広告による事業PRや新たに企業と連携したシニア向けIT講習を実施する等、センターの認知度を高める取組を行う他、会員の安全就業・健康管理に向け具体的な対策を講じます。

■「経営基盤の強化」

電話機器及び回線の見直し（ネット活用）等による経費節減策の実施をはじめ、会員の高齢化を踏まえ、植木・除草業務に係る適正な単価基準を検討する等、引き続き安定的な財源確保に向け、事務各種施策に取り組みます。

■「人事・組織体制の強化」

当センターの基本理念（令和2年度策定）及び職員育成ビジョン（令和3年度策定）に基づき、職員一人ひとりの能力・知識が十分に発揮できるよう、職務上必要とされる知識や技能の習得及び維持を目的とした職員研修を充実します。

また、職員向けアンケートを実施し、その結果を受け業務改善を図ることで、引き続き満足度の高い組織風土を醸成していきます。

その他、令和5年10月から導入される適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応を着実にを行う他、次期基本計画については、現計画の取組及び実績状況を検証するとともに、今後のセンター事業のあるべき姿を見据え、実効性のある事業・組織体制に係る計画を策定すべく準備を進めます。

【目標数値】

■就業実人員 7,000人

■会員登録者数 12,200人

■契約金額 3,500,000千円（税込）

注：「就業実人員」と「契約金額」の数値は、受託事業と派遣事業の合計数値です。

施策体系（重点事業と取組項目）

重点事業	取組項目
1 事業運営の充実強化	1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増
	1-1 【退会者抑制】
	1-2 【新規会員の獲得】
	1-3 【受注件数の拡大】
	2 シルバー人材センターの認知度の向上
	3 会員の安全就業・健康管理
2 経営基盤の強化	1 新たな事業展開による収入増
	2 事務の効率化
	3 経費削減の取組
3 人事・組織体制の強化	1 「基本理念」に基づく人材育成と適材・適所の人員配置
	2 課題解決に向けた組織再編
	3 評議員会・理事会の開催
その他	1 適格請求書等保存方式導入に向けた対応について
	2 次期基本計画の策定

II 事業実施計画（事業運営の充実・強化）

1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

※< >…令和4年度1月末までの実績を記載している。

1-1 【退会者抑制】

計画項目	具体的取組
(1) 切れ目のない就業勧奨	①会報発送時に合わせ、仕事及び会員特典情報を提供 <提供実績 仕事情報：4・9月号、会員特典情報：4・9月号>
	②会員登録期間3年未満の未就業会員を中心に仕事情報に係るDMの定期発送 <発送先人数 計591人（6月）>
	③Smile to Smileへの仕事情報掲載数の充実、利用会員の増加
	④特技や資格を活かした就業希望会員の募集及びスキル情報の収集 <スキルシート提出件数：71件>
	⑤「SMSメール」による就業連絡の実施 [充実!]
(2) 就業相談会の定期開催	①会員が希望する職種、就業条件等に係る質疑応答や仕事情報の提供
(3) 入会メリットの充実（会員特典等）	①各種施設の利用券や割引券等、協賛企業・団体の開拓による会員特典の創出 [拡充!]
	②会員の「学ぶ」・「参加する」を支援 <ul style="list-style-type: none">・「学ぶ」 会員向けの各種研修・講習会の開催（植木剪定研修、除草研修、家事講習、安全管理講習等）・「参加する」 会員の趣味（サークル）やボランティア活動を通じた仲間づくりを支援

II 事業実施計画（事業運営の充実・強化）

1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

1 - 2 【新規会員の獲得】

計画項目	具体的取組
(1) 初回登録料の免除（令和5年度までの時限措置）	①初回登録料免除の継続実施
(2) オンライン登録の充実	①オンライン登録の充実 <オンライン登録会員数：計979人 オンライン登録会員割合：46.3%>
(3) 出張しごと相談会の充実	①新都市プラザ（年1回）
(4) 会員数の少ないエリア及び分野の取組強化	①会員数の少ないエリア及び分野の取組強化（募集チラシ配布等）
(5) 女性会員への取組強化	①女性向けしごと相談会の開催 <女性会員数：4,029人、女性会員割合:37.2%>
(6) ハローワークとの連携強化	①セミナー及び相談会の開催、募集チラシ配架
(7) 求人媒体を活用した会員獲得の推進 [new!]	①具体的な仕事内容を記載した記事を求人誌へ掲載

II 事業実施計画（事業運営の充実・強化）

1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

1-3 【受注件数の拡大】

計画項目	具体的取組
(1) 新規顧客の開拓（特に就業希望とのミスマッチが大きい事務系分野、技術系分野の新規開拓）	①新規開拓専門職員等による企業、公共機関等への営業の実施 [充実!]
	②会員の専門知識・スキルや経験の情報提供 ・「シルバースキルシート」のホームページ上の公開 <スキルシート提出件数：71件>
	③改正高年齢者雇用安定法を踏まえた企業への働きかけ ・企業・団体等に対する退職予定者活用の提案を実施
	④会員のITスキルを活かした新規開拓及び事業の実施 [new!]
(2) 既存顧客の契約継続及び開拓	①既存顧客へのケア・フォローによる契約継続及び追加受注の推進 <令和4年度継続顧客割合：87.0%>
(3) 公共受注比率の向上	①横浜市との定期的情報交換 <公共受注比率12.8%>
	②横浜市新庁舎でのデジタルサイネージの活用
	③新規開拓専門職員等による公共向け営業の実施 [再掲]
(4) Web受注の拡充（顧客の利便性向上）	①既存職種（植木・除草・空き家管理）の利用拡充 <現在の対象職種(植木・除草・空き家管理)申込件数：685件>

II 事業実施計画（事業運営の充実・強化）

2 シルバー人材センターの認知度の向上

「事業実施計画（事業運営の充実・強化）」項目1の取組の他、

計画項目	具体的取組
(1) 広報戦略・計画の策定及び実施	①ホームページの充実（視認性等の向上） [充実!]
	②Web広告（YouTube※等）による事業PRの実施 [充実!]
(2) 地域誌の広報充実	①社会福祉協議会誌、その他ミニコミ誌等を活用した事業PR
(3) メルマガ等の導入	①情報発信ツールとしてSMS等の活用 [充実!]
(4) 関連機関との連携	①地域イベントへの参加（区民まつり、シニアの祭典等）
	②企業と連携したシニア向けIT講習の実施 [new!]

※ YouTubeはGoogle Inc.の登録商標です。

3 会員の安全就業・健康管理

計画項目	具体的取組
(1) 安全管理委員会の設置・定期開催（開催数 本部：年2回 各事務所：年12回）	①各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を配置
	②就業先への現場確認による事故予防及び環境改善の実施

II 事業実施計画（事業運営の充実・強化）

3 会員の安全就業・健康管理

計画項目	具体的取組
(2) 各種安全研修会及び体験会の開催	①安全啓発研修の開催 ・植木業務安全啓発研修（年1回） ・電動工具安全啓発研修（個別参加） ・刈払機安全啓発研修（個別参加） ・交通安全講習（年1回）
(3) 会員への健康活動の実施	①健康管理の啓発（健康診断の受診奨励、シルバーストレッチの普及啓発等）
(4) シルバー保険への加入	①シルバー保険への加入
(5) 適正就業の推進	①適正就業月間に受注内容の検証（11月）
	②ワークシェアリングの推進

II 事業実施計画（経営基盤の強化）

1 新たな事業展開による収入増

「事業実施計画（事業運営の充実・強化）」項目 1 1-3 【受注件数の拡大】の取組の他、

計画項目	具体的取組
(1) 賛助会員増の取組強化	①センター事業に賛同し支援が可能な企業・団体等の開拓 <賛助会員数: 5社>
(2) 配分金の見直し	①最低賃金改定に伴う配分金見直し
	②植木・除草業務に係る適正な単価基準の検討 <i>[new!]</i>

2 事務の効率化

計画項目	具体的取組
(1) ITやAIを活用した事務効率化	①オンライン登録手続き及びWeb受注手続きの普及並びにSMSメールの活用（再掲）

3 経費削減の取組

計画項目	具体的取組
(1) 経費節減の取組強化	①既存業務の効率化に向けた「事務効率化P」の継続実施 ・電話機器及び回線の見直し（ネットの活用）等
	②オンライン会議の奨励
	③会報発行回数を見直し（3回→2回） <i>[new!]</i>
(2) 職員の意識向上	①令和4年度黒字決算を受け、黒字継続に向け、「収益の最大化、経費の最小化」という意識を全職員で共有

II 事業実施計画（人事・組織体制の強化）

1 「基本理念」に基づく人材育成と適材・適所の人員配置

計画項目	具体的取組
(1) 事務所人員の充実	①再雇用嘱託職員の適材・適所の配置等による活用等
(2) 「職員育成ビジョン」に基づく研修の実施	①職員に対して定期的に研修を行い、職務上必要とされる知識や技能の習得及び維持

2 課題解決に向けた組織再編

計画内容	具体的取組
(1) 課題解決に特化した組織再編の検討	①新規開拓専門職員等による企業、公共機関等への営業の実施（再掲）
(2) 職員満足度調査の継続実施	①業務改善及び就労意欲の向上等を目的とした職員向け調査を実施
(3) 人事・組織制度の見直しの検討	①市の制度変更（定年延長）を受けた人事組織制度の見直しを検討
(4) 健康経営の取組	①横浜健康経営認証 A A A の維持
	②職員の健康に対する意識の向上（衛生管理者試験の受験勧奨、健康セミナーの受講など）
	③医師による各職員との健康相談の実施
(5) S D G s による取組	①横浜市 S D G s 認証制度（Y-S D G s）の取得 <i>[new!]</i>
	②ひとり親世帯への学習支援等

II 事業実施計画（人事・組織体制の強化）

3 評議員会・理事会の開催

計画項目	具体的取組
(1) 評議員会の開催	①評議員会：6月・3月予定
(2) 理事会の開催	②理事会：6月・11月・3月予定

II 事業実施計画（その他）

1 適格請求書等保存方式導入に向けた対応について

計画項目	具体的取組
(1) 適格請求書等保存方式導入に伴う各種対応策の検討・実施	①適格請求書等保存方式導入に伴う各種対応策の検討・実施

2 次期基本計画の策定

計画項目	具体的取組
(1) 次期基本計画の策定	①今後のセンター事業のあるべき姿を見据え、実効性のある事業・組織体制に係る計画の策定